

都道府県山岳（・スポーツクライミング）連盟（協会）理事長 殿
都道府県山岳（・スポーツクライミング）連盟（協会）指導委員長 殿

公益社団法人 日本山岳・スポーツクライミング協会
専務理事 小野寺 斉
(公印省略)

令和5年度 氷雪技術に関する指導員の教育と研修
及び主任検定員養成講習会（A級）・コーチ2養成講習会の実施について

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より JMSCA の指導者育成並びに研修活動にご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて指導員の教育と研修事業の一環として、氷雪技術研修会及び主任検定員養成講習会（A級）・コーチ2養成講習会を下記要領で実施致します。実施要項の詳細は、別紙添付の通りになっております。この機会に是非多くの指導者に参加して戴きますようお願い申し上げます。

A級主任検定員の有効期間は4年となっており、常に新しい技術、指導基準にもとづいて指導・検定をしていたため、有効期限が切れる前に、A級主任検定員養成講習会に参加して研修していただくことにより更新になります。有効期限が2024年3月31日の認定者はA級主任検定員養成講習会に参加して更新登録してください。なお、更新登録につきましては規約が改訂され論文提出は免除となりました。また、コーチ2養成講習会「氷雪（登攀）技術」を中央主管で実施し、登攀・氷雪共参加と論文・基礎理論の課題解答を提出し、すべての評価にクリアすれば上級指導員養成コースの専門科目修了の証として修了証を発行します。

謹白

記

1. 期 日 令和6年2月3日（土）～4日（日）
2. 場 所 鳥取県大山山域及び大山自然歴史館
3. 集 合 令和6年2月3日（土）10：00 大山自然歴史館

（お車の方は各自県営駐車場に停めてください）

4. 申込締切 令和6年1月5日（金）

※参加費に関しましては事前振込みに致します。参加申し込みののち、参加確認書とともに振込先の案内を送付いたします。急なキャンセルがあった場合はその実費を差し引いて返金いたします。

5. 振り込み先 参加費 11,000円の振込をお願い致します。

【郵便局より振り込む場合】

ゆうちょ銀行 口座番号 00110-8-407261

加入者名 (公社) 日本山岳・スポーツクライミング協会
シャ) ニホンサンガク・スポーツクライミングキョウカイ

【銀行より振り込む場合】

ゆうちょ銀行 店名：〇一九店（読み：ゼロイチキュウ テン）店番：019

預金種目：当座 口座番号：0407261

加入者名 (公社) 日本山岳・スポーツクライミング協会
シャ) ニホンサンガク・スポーツクライミングキョウカイ

*参加者が10人に満たない場合中止することもあります。

令和5年度 氷雪技術研修会及び主任検定員（A級）・コーチ2養成講習会開催要項

主催 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会

指導委員会

主管 鳥取県山岳・スポーツクライミング協会

I 共通事項

1 集合場所

- ・2月3日（土）10：00
- ・鳥取県西伯郡大山町大山43 大山自然歴史館）
ここから大山寺自治会館に移動します。（お車で来られた方は各自県営駐車場に停めてください）

2 研修・講習場所

- ・大山自然歴史館および大山元谷小屋周辺

3 宿泊（予定）

- ・大山館 〒689-3318 鳥取県西伯郡大山町大山22 TEL 0859-52-2531

4 装備品など

- ・参加者は冬山登山に適した服装・装備および次のものを準備して下さい
①昼食（行動食）と非常食
②冬山登攀用具一式、洗面具、筆記用具等（ヘルメット含む）感染対策マスク、消毒薬

* 新型コロナ感染状況次第で中止する場合があります。その際は速やかにご連絡致します。

5 申込み

- ・参加申込書に必要事項を記入捺印し、1月5日（金）までにJMSCA事務局（指導）宛に郵送、メールもしくはFAXでお申込下さい。
※FAX、Eメールでの申込みの場合は、申込原本を講習会当日に持参してください。

送付先：〒160-0013 新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 807

（公社）日本山岳・スポーツクライミング協会 指導委員会

Eメール：shidou@jma-sangaku.or.jp / Fax：03-5843-1635

6 現地連絡先

- ・鳥取県山岳・スポーツクライミング協会 指導委員長
- ・JMSCA 山岳指導委員長 野村 090-4847-7750

II 研修会

1 期日

- ・令和6年2月3日（土）～4日（日） 2日間

2 参加資格

- ・公認スポーツ指導者または所属岳連（協会）会長より推薦され登攀経験を有する者

3 研修内容

- ・氷雪技術の実践を通じて、支点の構築、確保およびセルフレスキュー等の問題点を検討する

4 日程

- ・2月3日 10：00受付ー
10：30～17：00机上および屋外で研修・講習
- ・2月4日09：00～15：00机上および屋外で研修・講習後解散
*米子発のバスは7：20発 大山寺着 8：12 大山寺発18：10

5 参加費（事前振り込み）

- ・11,000円（資料代を含む、消費税含む）
※参加費のみ、事前振込願います。

6 宿泊費

- ・10,000円 一泊2食付き 当日受付時に徴収致します。（両日の昼食は各自）

III A級主任検定員養成講習会

1 期日

- ・令和6年2月3日（土）～4日（日） 2日間

2 参加資格

- ・コーチ2以上で検定、または氷雪技術講習会で講師の経験があり、
岳連（協会）会長より推薦された者

3 講習内容

- ・個々の技術講習ではなく、検定経験者およびこれから検定に携わるための方法を確認
- ・指導者に関する基準規約、養成講習会システム、体協との関わり、評価方法等

4 日程

- ・2月3日 10:00受付ー
10:30～17:00机上および屋外で研修・講習
- ・2月4日09:00～15:00机上および屋外で研修・講習後解散

5 参加費

- ・11,000円 事前振り込み（資料代を含む、消費税含む）
- ・宿泊費
- ＊10,000円 一泊2食付き 当日受付時に徴収致します。（両日の昼食は各自）

6 レポート

- ・課題1『自分の経験に基づいて、検定評価について述べよ』
- ・課題2『指導者の養成方法について述べよ』（検定実績がない方）
- ・2000字程度および自分が行った検定実績一覧表（様式自由）を参加申込書に添付して下さい（必ず郵送をお願いします）
- ・登録更新者は免除

IV コーチ2養成講習会

1 期日

- ・令和6年2月3日（土）～4日（日） 2日間

2 参加資格

- ・25歳以上で所属岳連（協会）会長の推薦をうけた者。
- ・12月から3月までの3000m級山岳地域において3年以上の積雪期登山経験があること。
- ・4級以上の岩場をリードできること
- ・公認コーチ1・スポーツリーダー資格者は共通科目Ⅱ受講
- ・無資格者は共通科目Ⅱ受講

3 講習内容

- ・日本スポーツ協会オフィシャルブック「山岳コーチ2（上級指導員）」カリキュラムによる
- ・日本山岳・スポーツクライミング協会 公認コーチ2検定基準（AC）コーチ2（上級指導員）による
- ・技術、指導法の確認と検定評価の方法等

4 日程

- ・2月3日 10:00受付ー
10:30～17:00机上および屋外で研修・講習
- ・2月4日09:00～15:00机上および屋外で研修・講習後解散

5 参加費

- ・11,000円 （事前振り込み）（資料代を含む、消費税含む）
- ＊大山館 10,000円 一泊2食付き 当日受付時に徴収致します。（両日の昼食は各自）

6 検定

- ・実技、指導法の評価
- ・論文、理論課題は別途提出（通知）

7 山歴書

所定の書式で山歴書を添付すること。

※主任検定員養成講習会（Ａ級）に参加の方は、レポートと共に、過去に検定した検定実績一覧（様式自由）を別途添付して下さい。この場合、主任検定員か、一般検定員かも明記して下さい。

コーチ2（アルパインクライミング）認定申請者山歴書

2020

氏名 印

	夏山（無雪期）			冬山（積雪期）			岳連・山岳会等の役員経歴
	山行月日	山名・コース・ルート	役務	山行月日	山名・コース・ルート	役務	
年							
年							
年							
年							
年							
年							
年							

- ※ 夏山（無雪期の登山経験が5年以上および、ルートグレード4級以上の岩場をリードで完登の経験
- ※ 冬山（12月から3月までの3000m以上の積雪期登山経験を3年以上）の経験が判るように記入の事
- ※ 役務欄には、リーダー経験が3年以上ある事が判るように、L(リーダー)、SL(サブリーダー)などを記入の事
- ※ 山名・コース・ルート欄には、入山地、コース、下山地が判るように記入の事（約10年以内の山歴を5年以上記入の事）

コーチ2（アルパインクライミング）認定申請者山歴書記入例

氏 名 東洋 太郎 印

	夏 山（無 雪 期）			冬 山（積 雪 期）			岳連・山岳会 等の 役員経歴
	山行月日	山名・コース・ルート	役 務	山行月日	山名・コース・ルート	役 務	
2014年	8/12～15 9/9～10	谷川岳一の倉沢 南稜～6ルゼ～テールジグ下降 中央稜（登攀終了後、北稜下降）	CL	2/27～28	赤岳 主稜～地藏尾根下山	SL	装備係
2015年	10/4～5 10/19～20	錫杖岳 前衛フェース左方カンテ	CL	2/11～12	八ヶ岳西壁（赤岳鉱泉BC） ・ じょうご沢～硫黄岳～赤岳鉱泉 ・ 大同心稜～小同心稜クラック～ 地藏尾根	SL	装備係 運営委員会
2016年	8/13～16 9/5～6	北岳 バットレス第四尾根 ～北岳山頂、草すべり下山	CL	3/18～20	鹿島槍ヶ岳 東尾根～山頂～赤岩 尾根	CL	装備係 運営委員会
2017年	8/11～17	剣岳周辺 ・ 八つ峰VI峰Cフェース剣稜会 ルート～八つ峰上部縦走～剣 岳山頂～別山尾根下降	CL	12/29～1/2	槍ヶ岳 横尾尾根～槍ヶ岳～中崎尾根～新 穂高	CL	理事長
2018年	8/11～17	剣岳周辺（剣沢BC）長次郎雪渓 ・ チンネ左稜線 ・ VI峰Aフェース 登攀終了後、長次郎雪渓下降	CL	3/24～25	白馬岳 二股～白馬尻～主稜～白馬岳～大 雪渓	CL	理事長

※ 夏山（無雪期の登山経験が5年以上および、ルートグレード4級以上の岩場をリードで完登の経験

※ 冬山（12月から3月までの3000m以上の積雪期登山経験を3年以上）の経験が判るように記入の事

※ 役務欄には、リーダー経験が3年以上ある事が判るように、L(リーダー)、SL(サブリーダー)などを記入の事

※ 山名・コース・ルート欄には、入山地、コース、下山地が判るように記入の事 （約10年以内の山歴を5年以上記入の事）